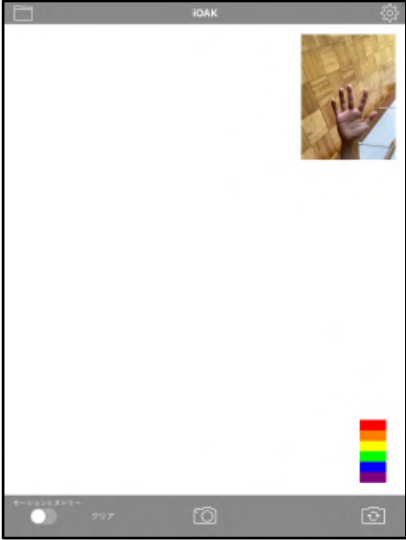
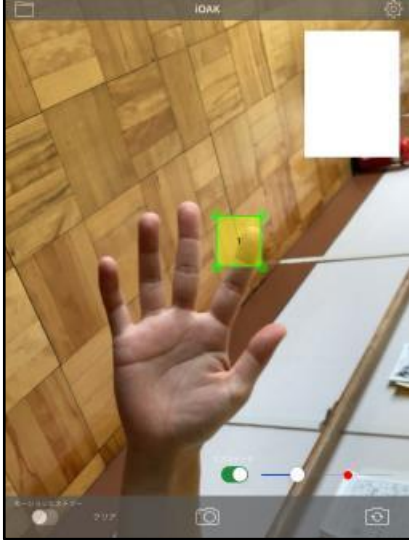
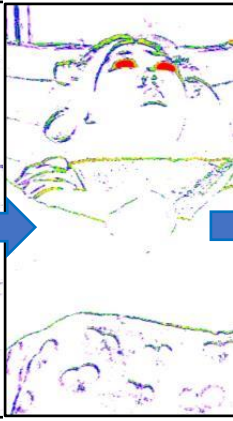
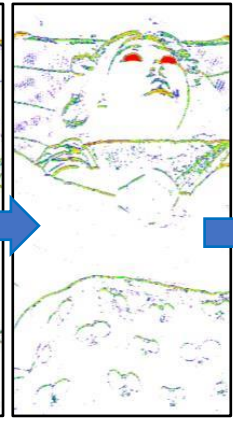
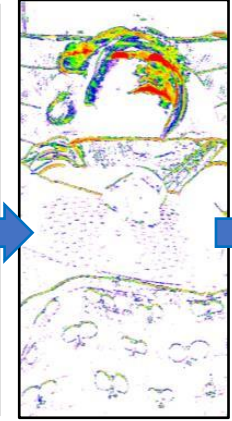
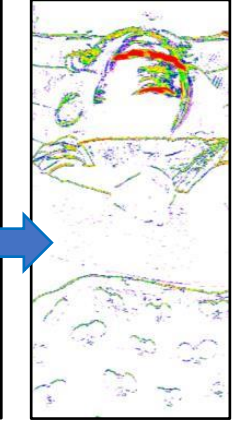


教科:各教科 他	キーワード:
	教材名:iOAK
	特徴 iOAK(アイオーク)は、重度・重複障害など、随意的な動きをとらえることが難しい人の反応を可視化したり、わずかな動きによるスイッチ操作を可能にする iOS、iPadOS 用のアプリです。(HP より引用)
使用目的 ①わずかな身体の動きをモーションヒストリーで可視化し、客観的な評価の材料とする。 ②身体の動く部位を使って、Mabeee を入れた機器を操作する(エアスイッチ)。	
使用方法 ※iPad は手に持つのではなく、机に置いたり、専用のアームで固定したりするなど、iPad が動かない状態で使用する。(わずかな手の震えなども可視化されてしまうため) ①左下の「モーションヒストリー」をタッチすると動きの評価が始まります。もう一度タッチすると停止し、「クリア」をタッチするとリセットされます。 ②エアスイッチを使う場合、左の写真の手が映っているカメラ部分をタッチすると、右の写真のように画面が切り替わる。その後、スイッチにしたい部分の画面を長押しすると、スイッチが出てくる。   	
使用事例 ★どんな音楽が流れている時、反応(身体の動き)が1番出るか探してみよう！ ⇒ 無音やジブリオルゴールのように静かな音楽の時には、目の部分のみ動きがみられる。一方で、「YOASOBI」のアップテンポな音楽が流れている時には、目の部分以外にも、口や顔全体の動きが活発になっている。 <u>(試したい刺激の間に、刺激のないベースラインを入れる)</u> ※何が好きか(感情)までは評価できないが、どんな刺激に対してどのような反応があるか評価できる。	
アイドル(YOASOBI) ベースライン(無音) オルゴール(ジブリ) 群青(YOASOBI) ベースライン(無音) ツバメ(YOASOBI)      	
備考(準備物等): iOAK のアプリをインストールする。(ICT 係に相談) 必要に応じて、iPad を固定するためのアームを準備する。	